

**経済協力開発機構原子力機関（OECD/NEA）**  
**原子力規制活動委員会（CNRA）安全文化ワーキンググループ（WGSC）**  
**第 5 回会合の結果概要について**

令和元年 11 月 6 日  
原子力規制庁

- 10 月 29 日から 31 日までの 3 日間、フランス・パリで、経済協力開発機構原子力機関（OECD/NEA）の常設委員会である原子力規制活動委員会（CNRA）の安全文化ワーキンググループ（WGSC）の第 5 回会合が開催され、原子力規制委員会から伴委員（WGSC 議長）他が出席した。
- WGSC は、原子力規制機関自身や事業者等の関係者の中で健全な安全文化を醸成するための実践的な手法等を議論するために、CNRA に設置されたワーキンググループである。
- 今回の第 5 回会合には、我が国を含めて計 15 か国・機関が参加し、各国における原子力規制機関の安全文化の自己評価及び資質向上のための取組の現状や課題について、ワーキンググループとしての報告書策定に向けた議論を行った。
- 次回の WGSC の会合は、来年 4 月にスイス・ブルッグで開催される予定。

以上